

# マイクロプラスチック問題を考える 多摩川から

近い将来、生態系や人間の健康に影響を与えるかもしれないと心配されているマイクロプラスチックは、現在、世界のいたるところに存在する。マイクロプラスチックには、大きなプラスチック製品が碎けて小さくなつたものや、洗濯時に出る細かい合成纖維のような人々小さいものなどがある。日本の沖合では1立方メートル当たり平均2.4個、東京湾の多摩川河口では、9.7個検出されている(環境省2014、15年調査)。これは少ない量ではない。ちなみに、東京湾で調査されたカタクチイワシの約8割の消化管からマイクロプラスチックが検出されている(東京農工大学および京都大学2015、16年調査)。

私たちが多摩川の丸子橋、新二子橋、多摩川原橋付近を調べた結果は、7~60個(2018、2019年)だった。もっと上流はどうなっているのだろうか? NPO法人 小さな村総合研究所との協働で多摩川の源流、丹波川を調査すると平均0.2個だった。さすがに少ない。しかし、源流でもわずかながらマイクロプラスチックが存在することに驚いた。いまや、日本のどこからでもマイクロプラスチックが発生していることを示唆している。

プラスチックはすぐれた素材でその恩恵は計り知れないが、過剰な使用を見直すときがきている。



写真提供 帝京科学大 仲山研究室

## 多摩川を 調(き)する

文・帝京科学大学  
生命環境学部 自然環境学科  
教授 仲山英之

**散歩日記 VOL.02**

Walk diary

ぶらぶら

池上・蒲田  
大森  
大森

散歩日記 VOL.02

plate lunch Nanary

文・天沼佐知恵

プレートランチナナリー  
大田区池上4-32-2 TEL: 03-6410-3985

グランデュオ蒲田に店舗が決まる前、  
私達は迷える子羊のように、右往左往しながら物件を探し回っていた。  
そんな時に紹介されたのが、池上のお弁当屋さん・ナナリーの秋葉さんだった。  
秋葉さんは、胸に「はすぬま温泉」とプリントされたTシャツを着て現れ、  
温泉好きの私は心中「気になる~」と思っていた。  
秋葉さんは忙しい中、新参者の私達の相談に耳を傾けてくれ、  
池上駅前通り商店街のイベントスペース「teracco 池上」で  
数日間ショップをオープンした時も、ちょうど通りかったからと設営を手伝ってくれた。  
(本当は通りがかりではなく、わざわざ来てくださったのだと思う。)  
また、ご自身が主催するイベントにも声を掛けてもらった。  
さりげない手助けがいつもカッコいい! 有難い。  
そんな秋葉さんが手がける「プレートランチナナリー」の【秘伝のイケだれ】の味は  
さりげないどころか、旨辛でとても美味しい!  
味付けがこの一本で決まり、以前に出会ったイケだれのファンは、  
おにぎりにも使うと言っていた。他にもいろいろな食べ方ができそうだ。  
体に良い玄米コーヒー【池上の忍茶】もお薦め。このラベルの貼付は、  
大田区西蒲田の障がい者就労雇用センター「さわやかワークセンター」が  
担当しているとのこと。  
秋葉さんは、「あつたかい商人(あきんど)だ」。  
もちろん、お弁当も美味しい!

小さな村g7ショップと、【秘伝のイケだれ】がコラボ中!